

第59回 名弓協・義士会

開催趣旨 この大会は昭和42年に有志により、赤穂浪士47士に因んで47射を競う大会として発足した。名古屋弓道協会の補助事業として後援してきたが、第46回から名古屋弓道協会の自主事業として開催されてきた。

- 1, 主 催 名古屋弓道協会
- 2, 主 管 名古屋弓道協会・中村支部
- 3, 後 援 (一社)愛知県弓道連盟
- 4, 開 催 期 日 令和7年12月13日(土)
役員打合せ 8時00分 ・ 受付開始 8時30分 ・ 開会式 8時50分
- 5, 会 場 日本ガイシスポーツプラザ弓道場
- 6, 競 技 種 目 近的競技
- 7, 競 技 種 類 個人競技
- 8, 競 技 方 法 全日本弓道連盟の競技規則に準じる。
3人立・4射場・座射・的中制
各自4射11回、3射1回、計47射
順位決定は、優勝決定は射詰競射、2位以下は遠近競射による。
制限時間は設けないが、一立ち7分30秒以内となるよう努める。
- 9, 参 加 資 格 名古屋弓道協会の会員。(大会役員は参加できない)
募集人員は60名で先着順とする。大学生は1校3名以内とする。
- 10, 表 彰 男子 優勝から第3位まで及び16連中以上で最も連中が長い者1名を表彰する。
女子 優勝から第3位まで及び12連中以上で最も連中が長い者1名を表彰する。
- 11, 申 込 期 間 令和7年11月1日(土)～11月8日(土) 期間内の申込を厳守すること。
- 12, 申 込 方 法 別紙専用申込用紙でメールにて下記へ申し込む。 (先着60名で締切)
中村支部 メールアドレス: 省略
- 13, 連 絡 先 主管支部・中村支部長 宛
- 14, 情 報 公 開 報道機関等へ情報を提供することを、参加申し込みで承諾を得たものとする。
- 15, 注 意 事 項 (1) 矢返しは認めない。各自四ツ矢及び予備矢を持参すること。
(2) 体温が37.5度以上の者、及び体調不良の者は参加できない